2020年3月期 決算補足資料

2020年5月13日

daiwabo

ダイワボウホールディングス株式会社

（証券コード：**3107**）

連結決算ハイライト

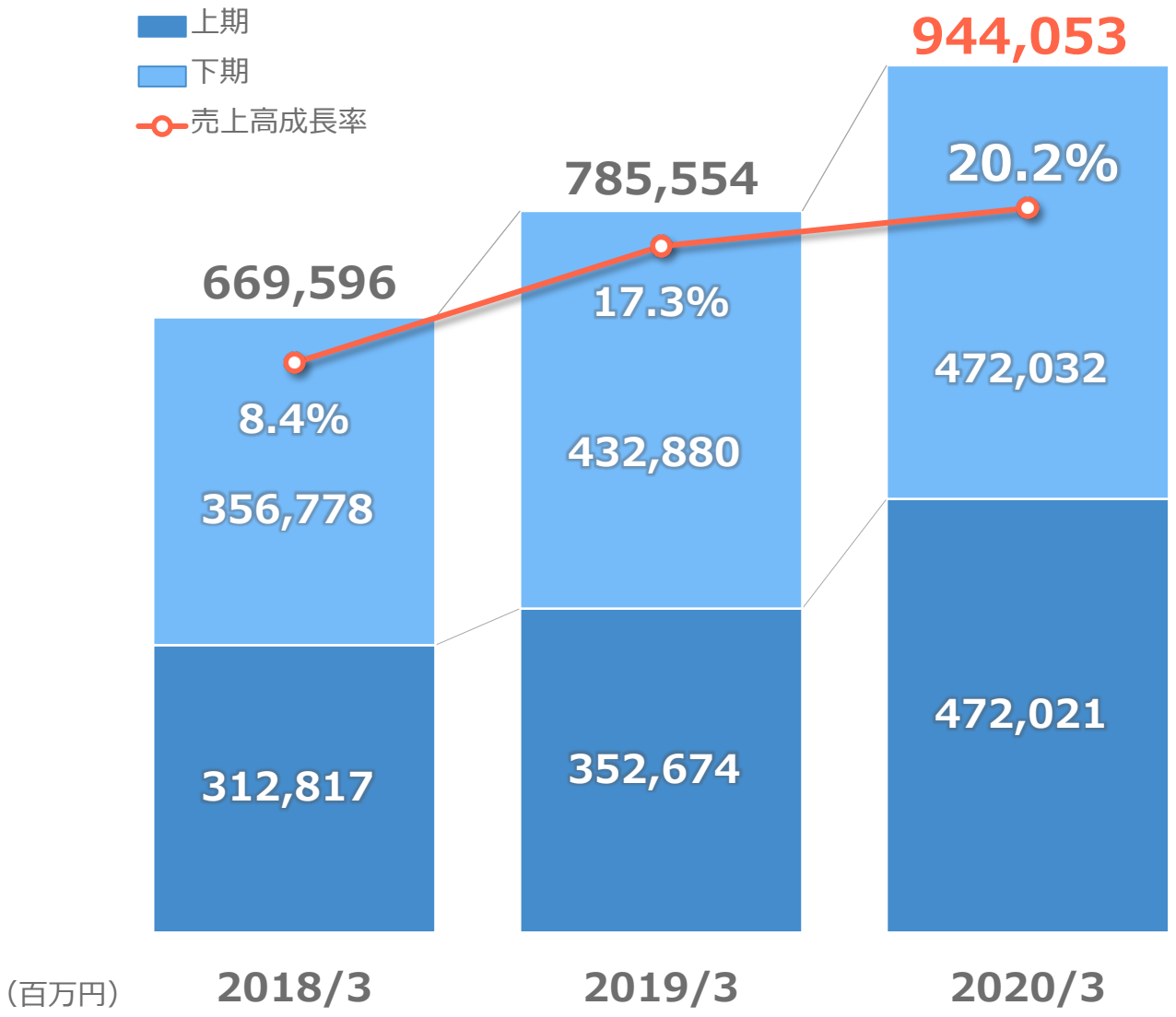
2020年3月期（2019年4月1日～2020年3月31日）

ITインフラ流通事業の売上高・利益が大きく伸長し過去最高の連結業績を達成

ITインフラ流通事業	2020年1月のWindows7サポート終了に伴うPC更新需要がピークを迎える 加えて働き方改革による生産性向上や労働環境整備に伴うIT投資が活況となる中、全国の需要動向を的確に捉え、過去最高の売上高・利益を更新
繊維事業	除菌関連などの商材については受注が拡大し、建築資材・工業資材が堅調に推移したものの、事業全体としては需要が低迷
産業機械事業	顧客の設備投資への慎重な姿勢により成約まで時間を要し受注が減少

©2020 Daiwabo Holdings Co., Ltd.

売上高推移



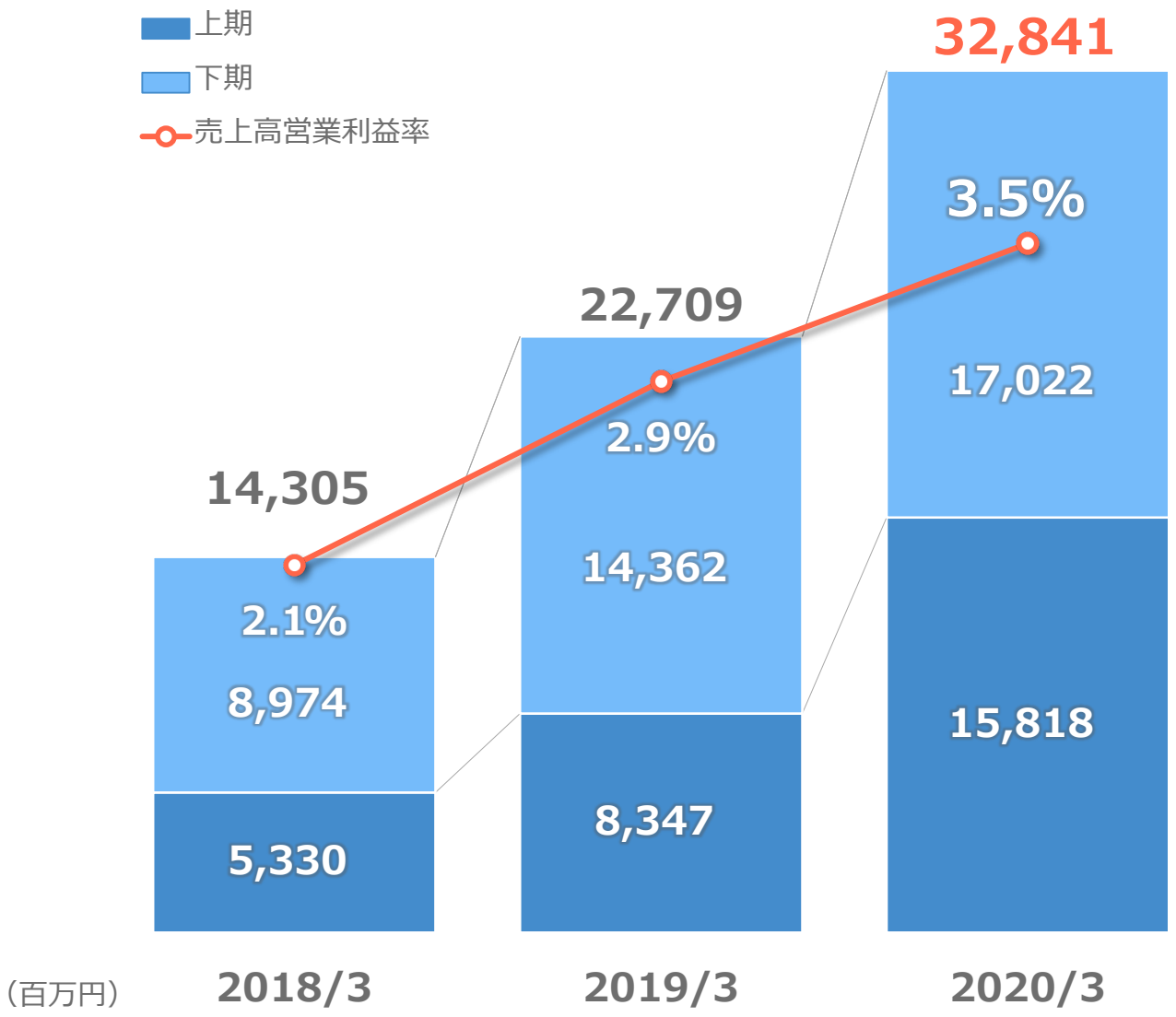
3期連続で過去最高業績を更新

前期比 **+20.2%**

上期 **+33.8%** / 下期 **+9.0%**

©2020 Daiwabo Holdings Co., Ltd.

営業利益推移



前期比 **+44.6%**

上期 **+89.5%** / 下期 **+18.5%**

売上高営業利益率 **0.6%改善**

©2020 Daiwabo Holdings Co., Ltd.

2020年3月期　連結経営成績

（百万円）	2019/3	2020/3	増減	前期比	通期計画（2/7修正）	計画比
売上高	785,554	**944,053**	+158,499	+20.2%	943,700	+0.0%
営業利益	22,709	**32,841**	+10,131	+44.6%	31,300	+4.9%
経常利益	22,840	**33,195**	+10,354	+45.3%	31,300	+6.1%
親会社株主に帰属する当期純利益	16,775	**21,178**	+4,403	+26.2%	20,000	+5.9%
1株当たり当期純利益（円）	872.35	**1,101.37**				

	2019/3	2020/3
自己資本当期純利益率（ROE）	21.1%	**22.3%**
総資産経常利益率（ROA）	7.3%	**10.0%**
売上高営業利益率	2.9%	**3.5%**

©2020 Daiwabo Holdings Co., Ltd.

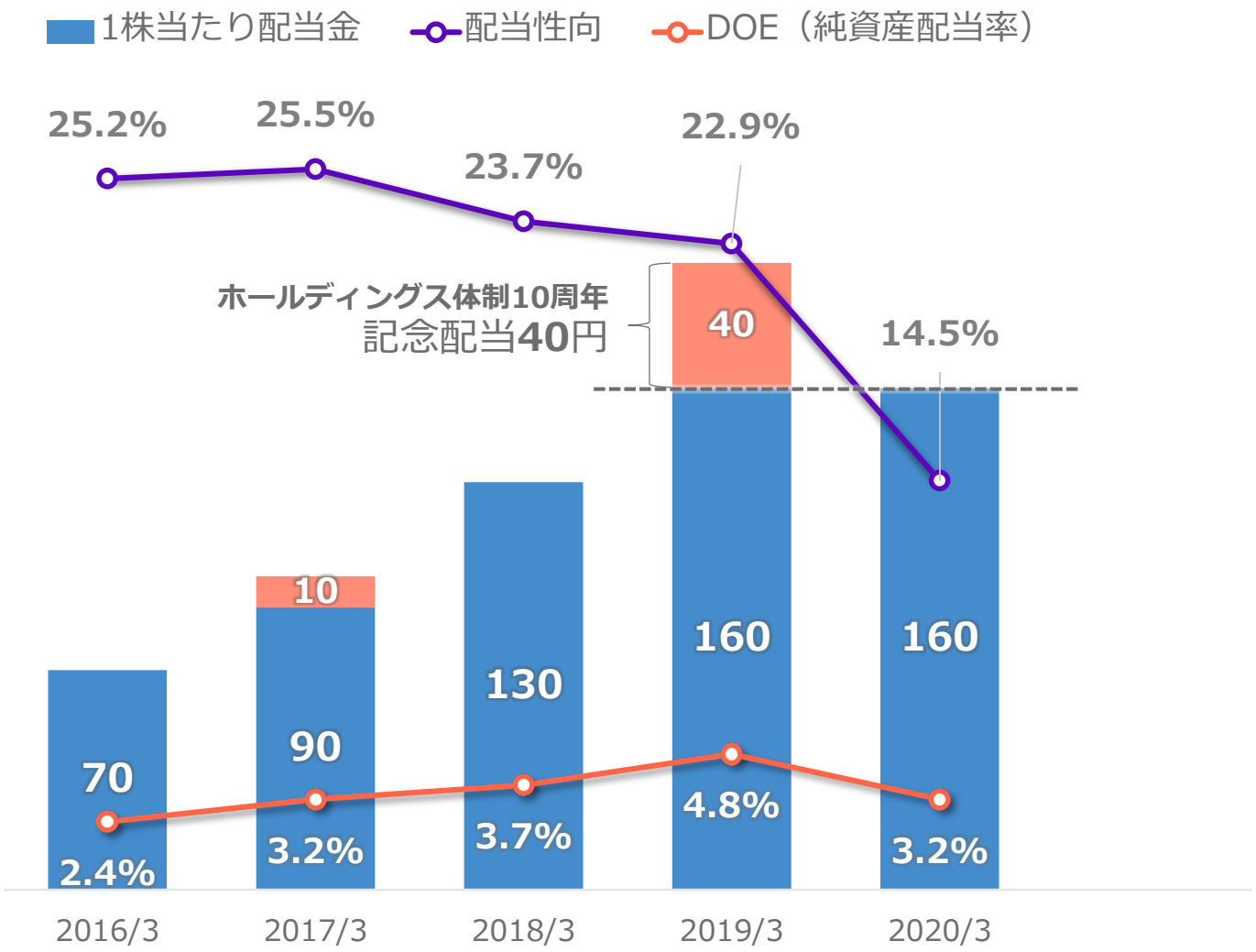
2020年3月期　連結財政状態・キャッシュフロー

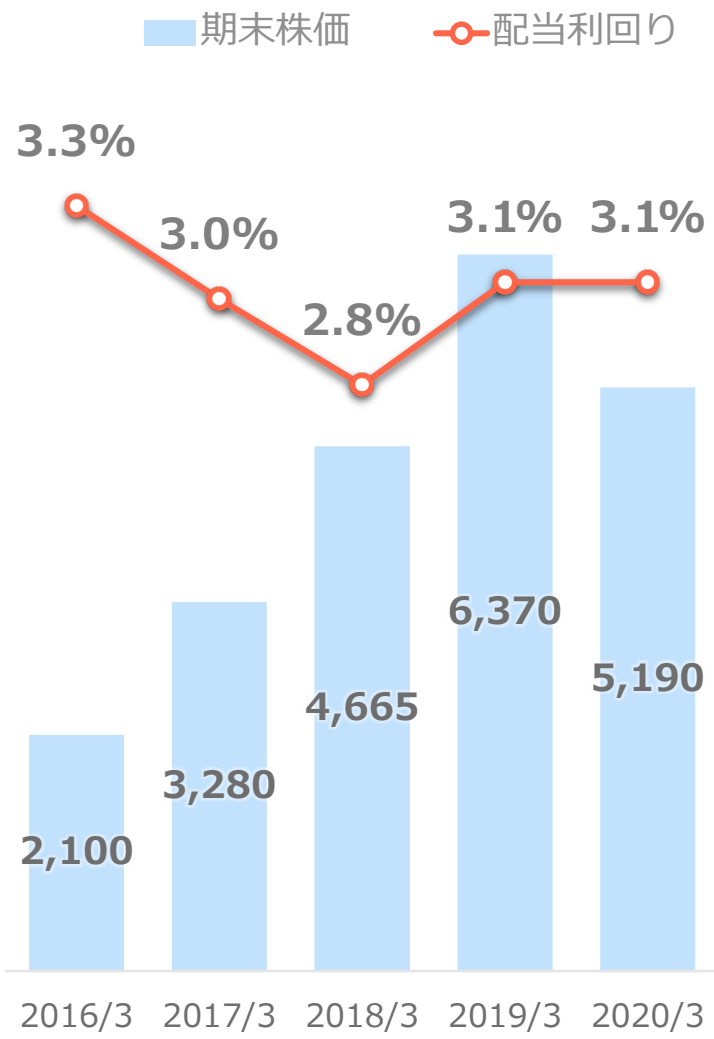
（百万円）	2019/3	2020/3	増減	主な増減理由
総資産	335,888	**328,813**	△7,075	売上債権等の減少
純資産	87,191	**104,741**	+17,549	利益剰余金の増加
自己資本比率	25.7%	**31.6%**		
1株当たり純資産（円）	4,492.56	**5,400.55**		

（百万円）	2019/3	2020/3
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,129	**18,487**
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,218	**△4,343**
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,433	**△6,733**
現金及び現金同等物期末残高	24,180	**31,574**

©2020 Daiwabo Holdings Co., Ltd.

配当の状況





（注）2017年10月1日に単元株式数を1,000株から100株に変更するとともに、株式について10株を1株への併合を実施
（注）1株当たり配当金および期末株価については全て併合後に換算して表示しております

©2020 Daiwabo Holdings Co., Ltd.

2021年3月期 通期業績予想

2021年3月期の業績予想並びに配当予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響を合理的に算定することが困難なことから、現時点では未定としております
今後、業績への影響を慎重に見極め、業績予想の算出が可能となった時点で、速やかに公表いたします

【ご参考】新型コロナウイルス感染拡大により想定される外部環境

	主な機会	主な脅威
ITインフラ流通事業	• 在宅勤務等のテレワーク需要 • GIGAスクール構想の加速	• サプライチェーン打撃 • 国内企業業績への悪影響
繊維事業	• 除菌シート等の需要拡大 • 機能性商材の販路拡大	• 海外市場の景気後退 • 工事停止による産業資材需要減
産業機械事業	• 自動機械部門で食品・製菓品、衛生用品メーカーの需要拡大	• 移動制限による航空機業界停滞 • 機械の納品遅延

©2020 Daiwabo Holdings Co., Ltd.

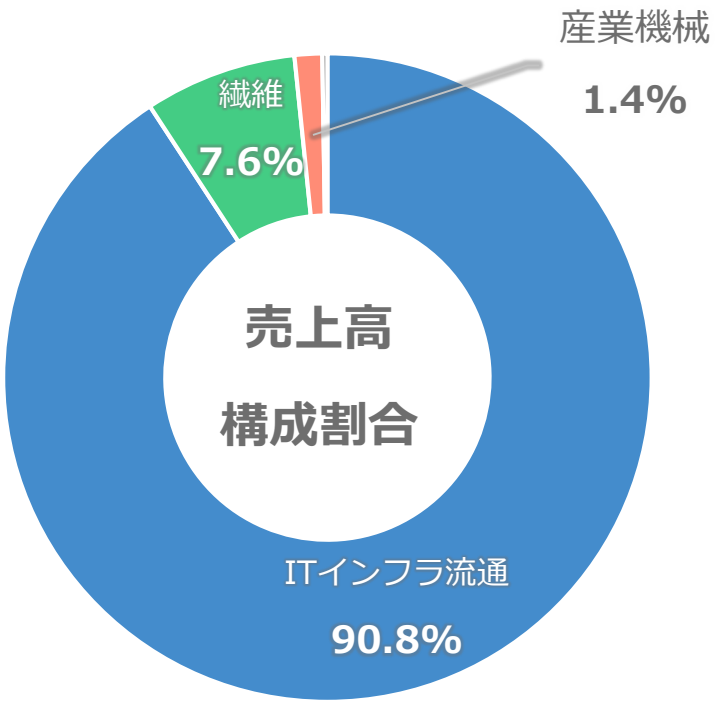
2020年3月期　セグメント別業績

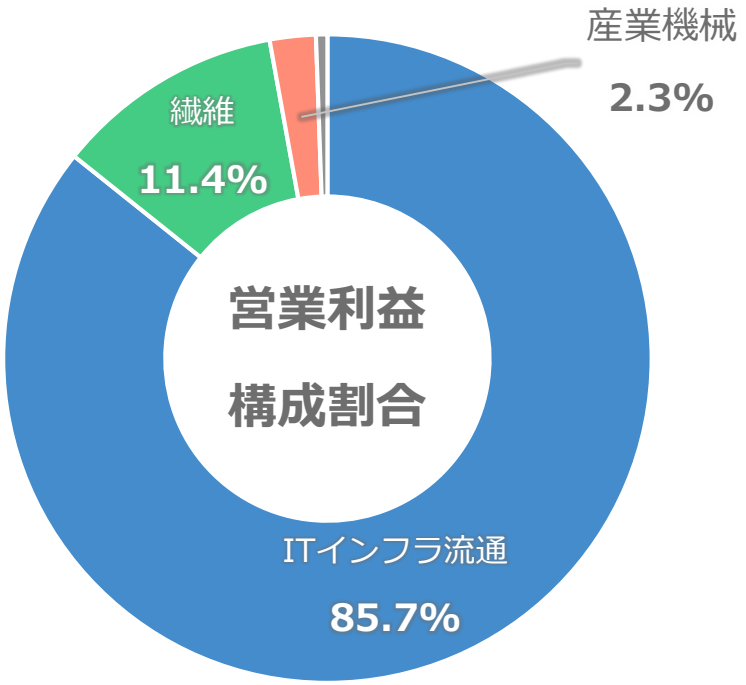
（百万円）		2019/3	2020/3	増減	前期比
売上高	ITインフラ流通	693,957	**857,008**	+163,051	+23.5%
	繊維	75,088	**71,670**	△3,417	△4.6%
	産業機械	13,900	**12,988**	△911	△6.6%
	その他	2,608	**2,385**	△223	△8.6%
	合計	785,554	**944,053**	+158,499	+20.2%
営業利益	ITインフラ流通	17,420	**28,161**	+10,740	+61.7%
	繊維	4,018	**3,737**	△280	△7.0%
	産業機械	1,066	**753**	△313	△29.4%
	その他	201	**186**	△15	△7.8%
	（調整額）	2	3		
	合計	22,709	**32,841**	+10,131	+44.6%

※当期より持株会社の人員増に伴い本部費用等の配賦方法を変更しております
前期のセグメント利益は変更後の算定方法に基づき作成したものを開示しております

©2020 Daiwabo Holdings Co., Ltd.

セグメント構成割合





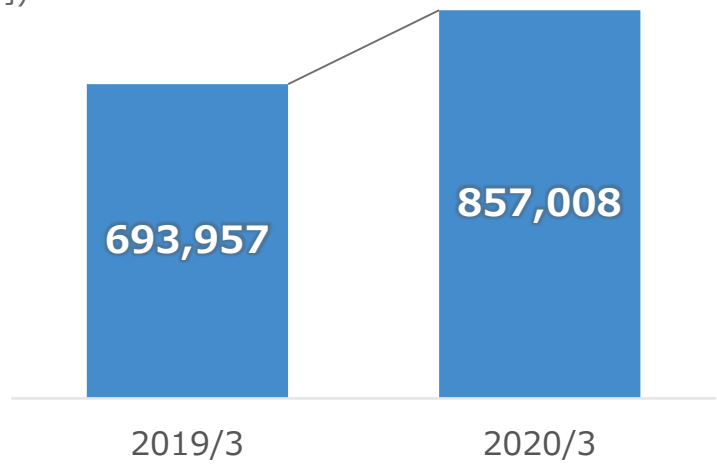
	2019/3	2020/3
ITインフラ流通	88.3%	**90.8%**
繊維	9.6%	**7.6%**
産業機械	1.8%	**1.4%**

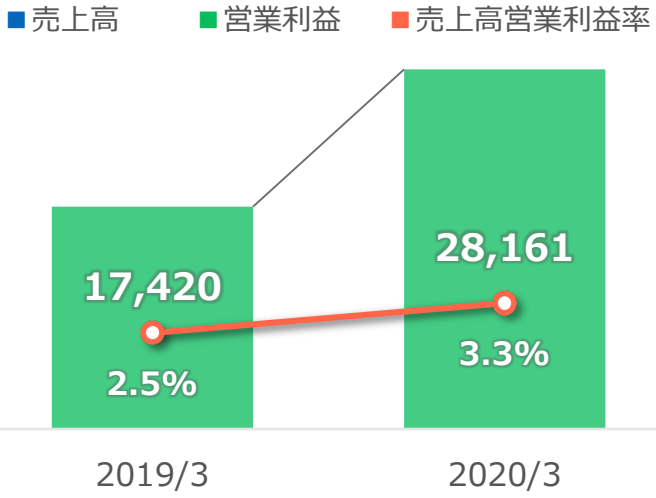
	2019/3	2020/3
ITインフラ流通	76.7%	**85.7%**
繊維	17.7%	**11.4%**
産業機械	4.7%	**2.3%**

©2020 Daiwabo Holdings Co., Ltd.

ITインフラ流通事業

（百万円）





売上高	**857,008**百万円（前期比+23.5%）
営業利益	**28,161**百万円（前期比+61.7%）
PC出荷台数	**399.5**万台（前期比+53.4%）
サーバー出荷台数	**6.0**万台（前期比+3.5%）

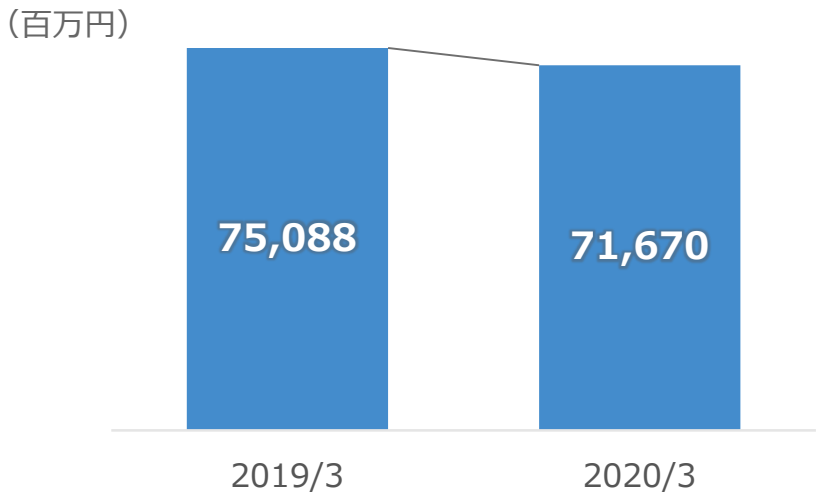
企業のIT投資が底堅く推移する中、Windows7サポート終了に伴う更新需要を的確に捉え、PCをはじめ周辺機器・ソフトウェアを含めた複合提案により販売が増加
新型コロナウイルス等による当事業年度業績への影響は限定的

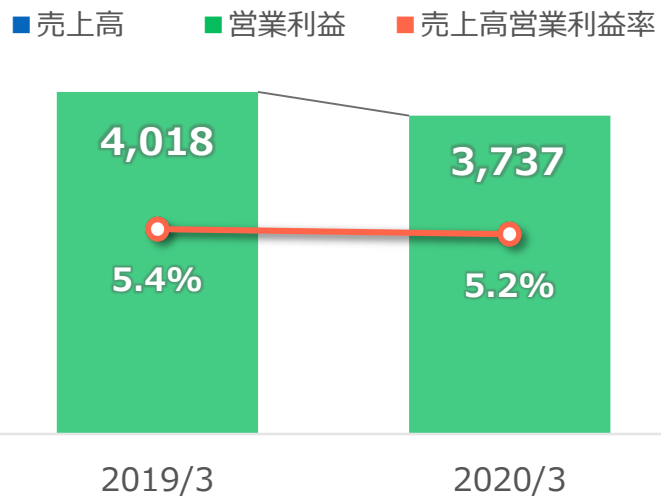
事業概況

法人向け市場	働き方改革による生産性向上、労働環境整備のためのIT投資のニーズが高まり、製造業やサービス業を中心とした企業向けの需要が全国的に好調に推移 文教、官公庁・自治体向けにおいても、前期を上回り、実績を牽引
個人向け市場	量販店やWEB販売事業者においてPCやソフトウェアの販売は好調に推移したものの、AV機器や家電の販売が低迷

©2020 Daiwabo Holdings Co., Ltd.

繊維事業





売上高	**71,670**百万円（前期比△4.6%）
営業利益	**3,737**百万円（前期比△7.0%）

事業全体として需要減少の影響を受ける厳しい市場環境において、除菌関連などの商材については受注が拡大し、建築資材・工業資材が堅調に推移したものの、減収減益

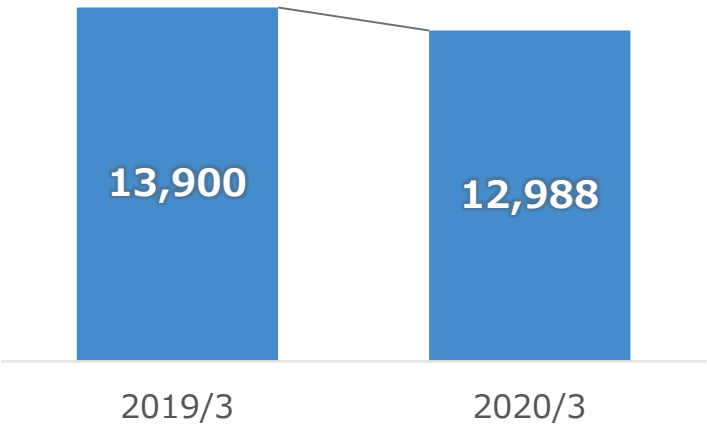
事業概況

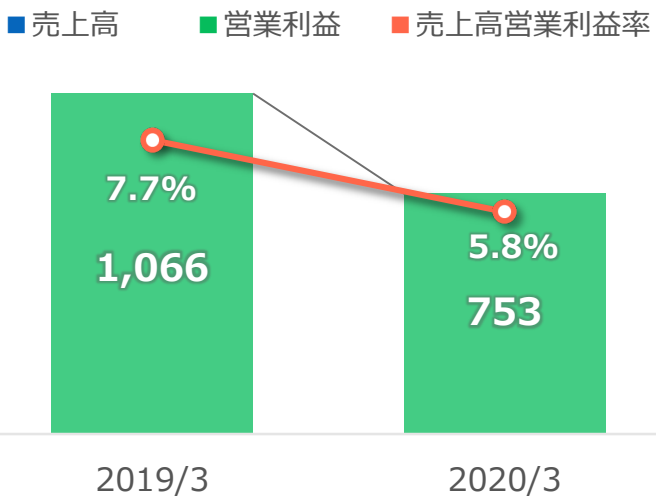
合繊・レーヨン部門	紙おむつ用原綿やコスメ分野などの販売不振により利益面で苦戦するものの、除菌関連は需要が拡大 レーヨン分野は衣料向けの販売が低迷
産業資材部門	テント・重布等の販売が低調となる中、防音シートなどの建築資材や防災関連商材、半導体メーカー向けフィルター等の工業資材は需要が拡大
衣料製品部門	暖冬やインバウンドの減少により衣料品の消費が落ち込む中で、機能性素材の提案を強化したが、期末には新型コロナウイルス等の影響により受注の縮小・遅延が発生

©2020 Daiwabo Holdings Co., Ltd.

産業機械事業

（百万円）





売上高	**12,988**百万円（前期比△6.6%）
営業利益	**753**百万円（前期比△29.4%）

米中貿易摩擦による影響が長引き、顧客が慎重に設備投資を決定する傾向にあり、成約まで時間を要し受注が減少
さらに新型コロナウイルス等により顧客の設備投資や納期に影響が出ている

事業概況

工作機械部門	日本工作機械工業会発表の4～3月受注総額（速報値）が前期比35%減となる中で、顧客の設備投資の延期等により、受注高が前期比32.5%減少 主力の立旋盤は、航空機・鉄道・金属素材分野を中心に売上の確保に注力
自動機械部門	働き方改革の影響で省人化・効率化へのニーズが引き合いに繋がっているものの、中国経済の動向に対する顧客の慎重な姿勢が強まり、受注高は前期比で微増に留まる

©2020 Daiwabo Holdings Co., Ltd.

2020年3月期　連結貸借対照表（決算短信P5）

（百万円）	2019/3	2020/3	増減	主な増減理由
＜資産の部＞				
流動資産	280,347	**276,285**	△4,061	
現金及び預金	24,246	**31,600**	+7,353	
受取手形及び売掛金	209,049	**196,390**	△12,658	前期比4Q売上減に伴う減少
商品及び製品	31,719	**33,341**	+1,621	
有形固定資産	42,167	**39,522**	△2,645	資産の減損
無形固定資産	2,422	**3,403**	+981	
のれん	767	**387**	△380	オーエム製作所のれん償却
その他	1,654	**3,016**	+1,361	DIS基幹システム構築
投資その他の資産	10,951	**9,601**	△1,349	
資産合計	335,888	**328,813**	△7,075	

©2020 Daiwabo Holdings Co., Ltd.

2020年3月期　連結貸借対照表（決算短信P6）

（百万円）	2019/3	2020/3	増減	主な増減理由
＜負債・純資産の部＞				
流動負債	217,720	**192,514**	△25,206	
支払手形及び買掛金	179,200	**158,067**	△21,133	前期最終日が休日の影響で、決済がずれたことによる減少
短期借入金	15,945	**12,608**	△3,336	借入金の返済
固定負債	30,976	**31,558**	+582	
長期借入金	18,439	**19,027**	+587	
負債合計	248,696	**224,072**	△24,624	
純資産合計	87,191	**104,741**	+17,549	利益剰余金の増加
負債純資産合計	335,888	**328,813**	△7,075	
借入金合計	34,384	**31,635**	△2,749	

©2020 Daiwabo Holdings Co., Ltd.

2020年3月期　連結損益計算書（決算短信P7）

（百万円）	2019/3		2020/3		増減	前期比
	実績	率	実績	率		
売上高	785,554		**944,053**		+158,499	+20.2%
売上総利益	67,811	8.6%	**81,476**	**8.6%**		
販売費及び一般管理費	45,101	5.7%	**48,634**	**5.2%**		
営業利益	22,709	2.9%	**32,841**	**3.5%**	+10,131	+44.6%
経常利益	22,840	2.9%	**33,195**	**3.5%**	+10,354	+45.3%
親会社株主に帰属する **当期純利益**	16,775	2.1%	**21,178**	**2.2%**	+4,403	+26.2%

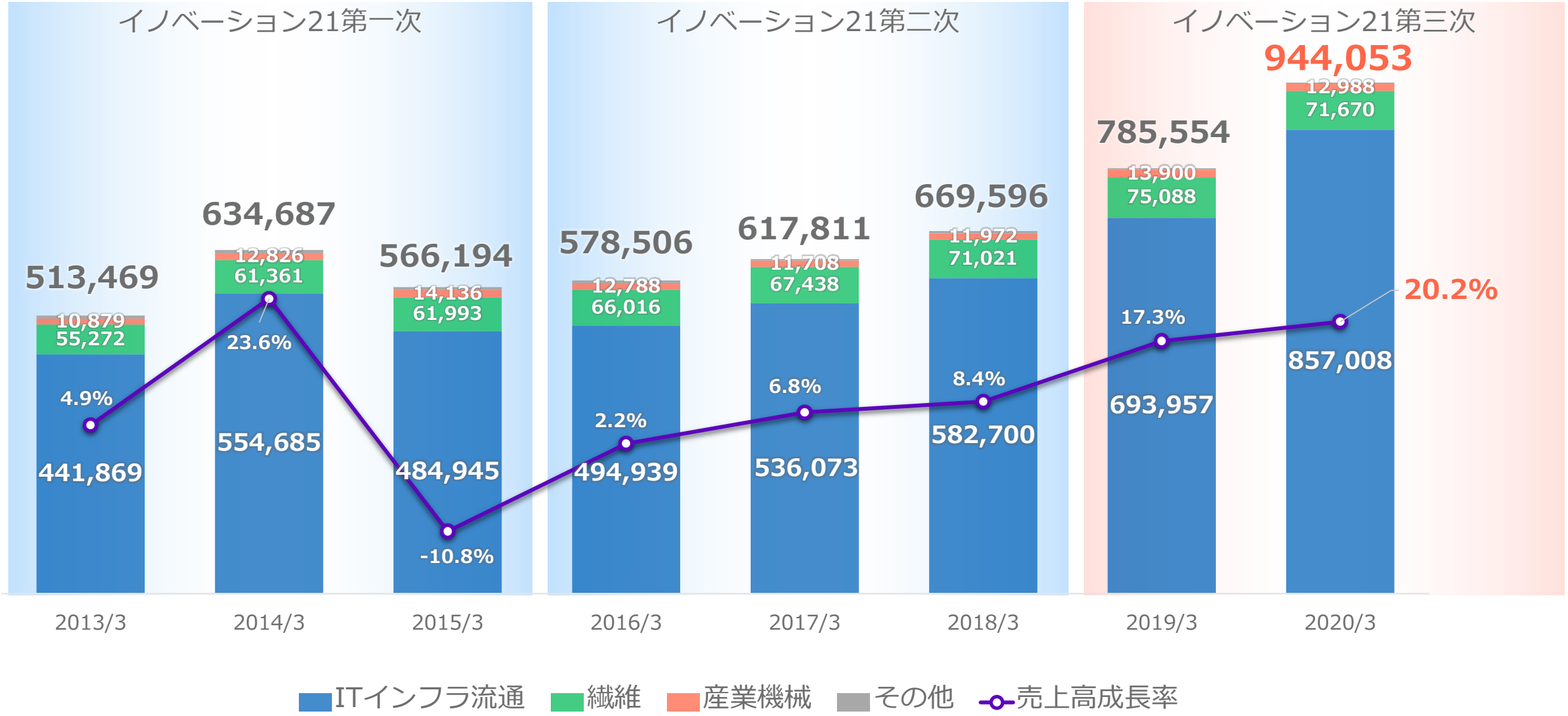
©2020 Daiwabo Holdings Co., Ltd.

【参考資料】業績推移グラフ

©2020 Daiwabo Holdings Co., Ltd.

連結売上高

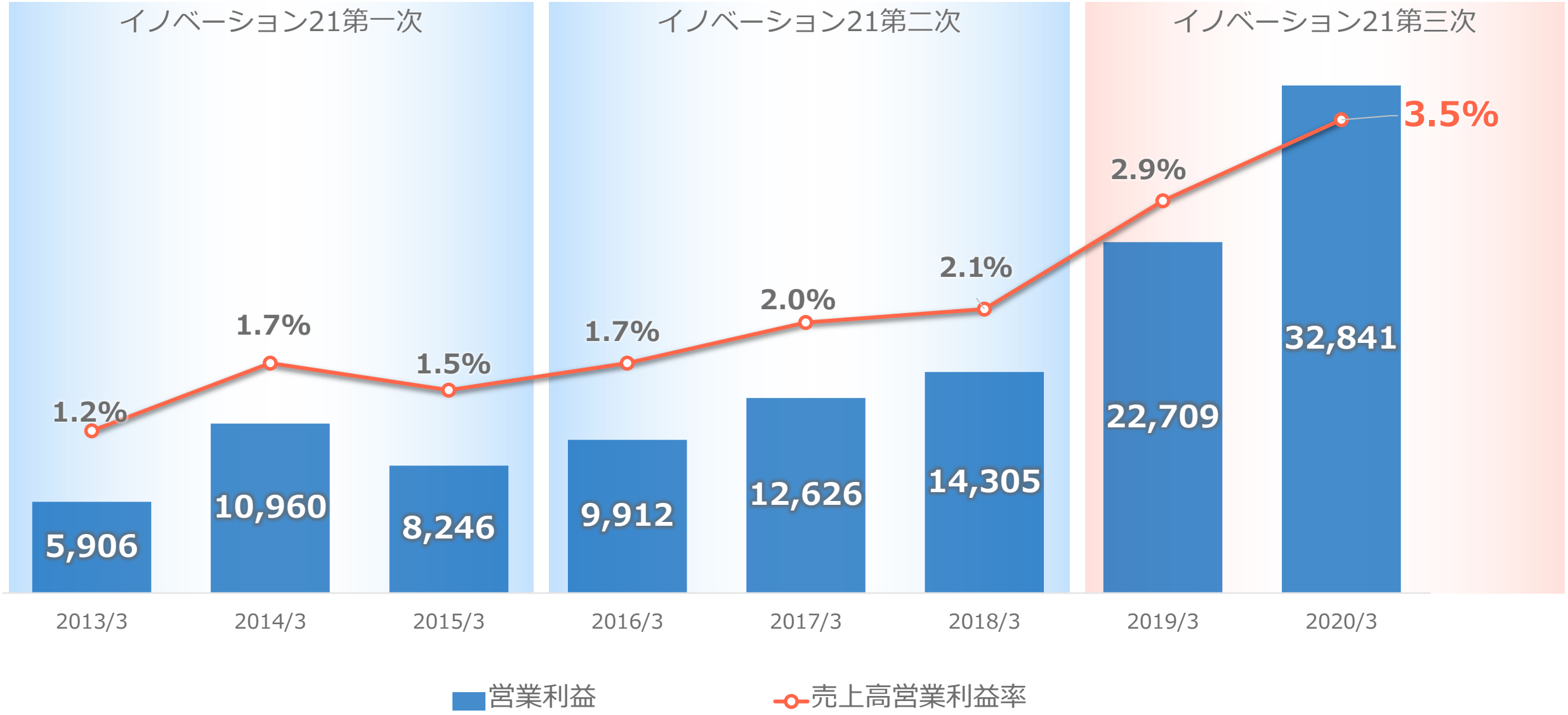
（百万円）



©2020 Daiwabo Holdings Co., Ltd.

連結営業利益

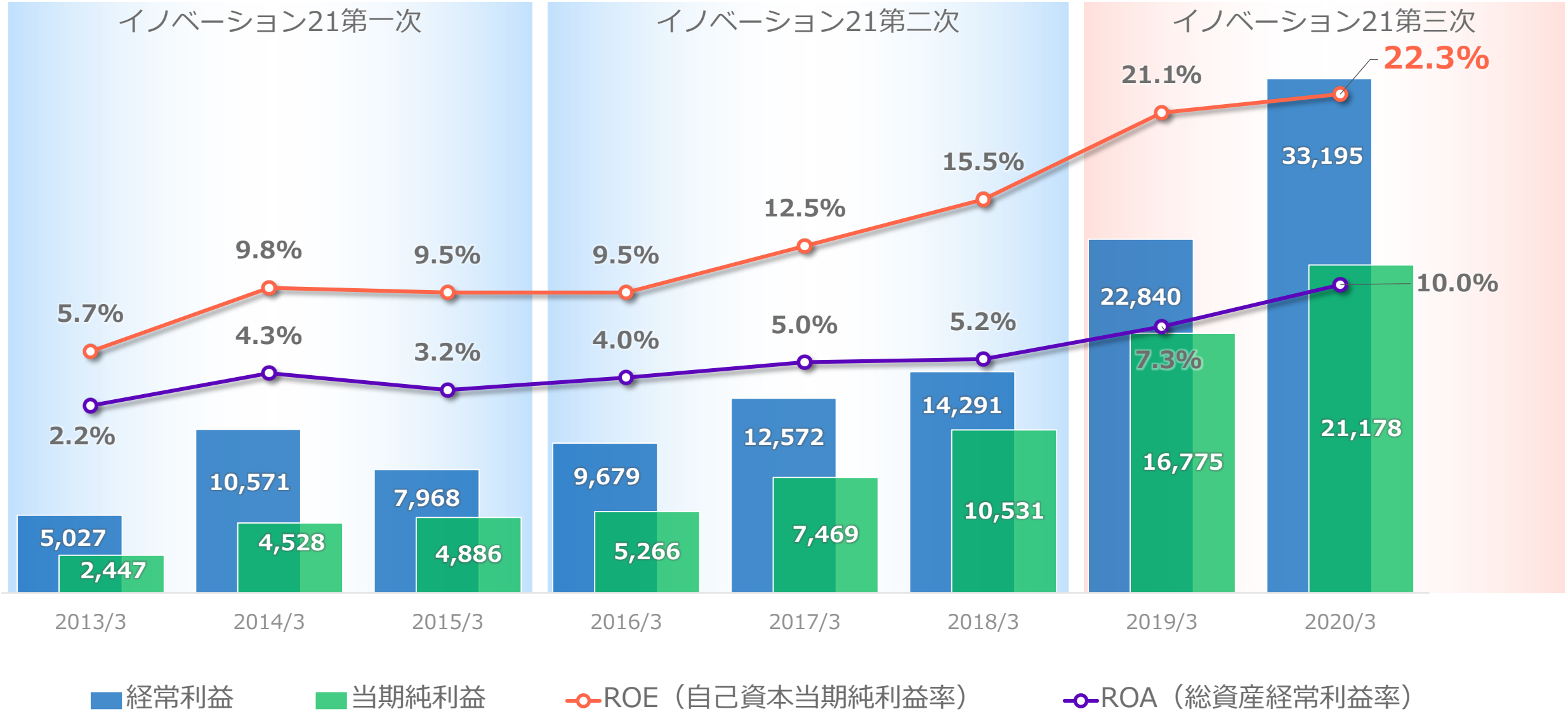
（百万円）



©2020 Daiwabo Holdings Co., Ltd.

連結経常利益・連結当期純利益

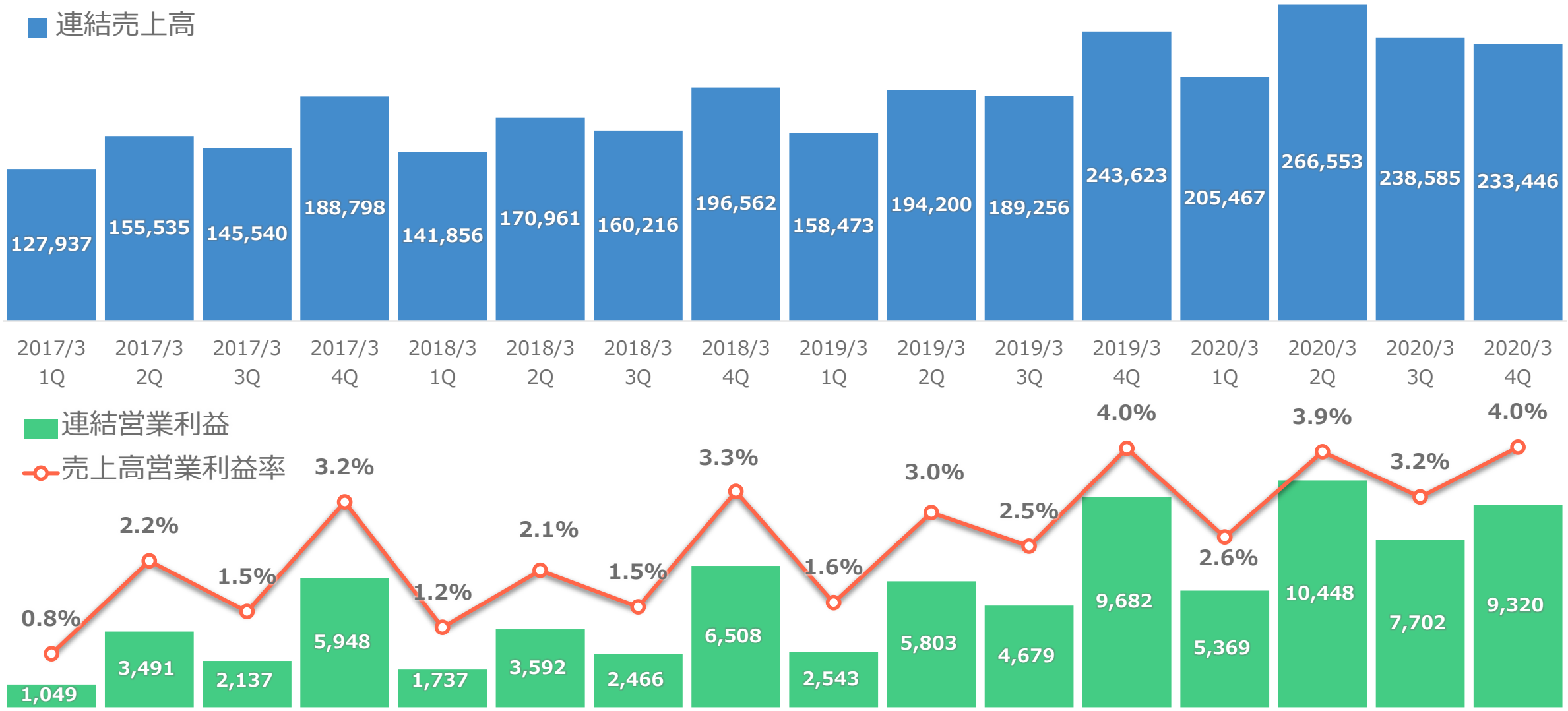
（百万円）



©2020 Daiwabo Holdings Co., Ltd.

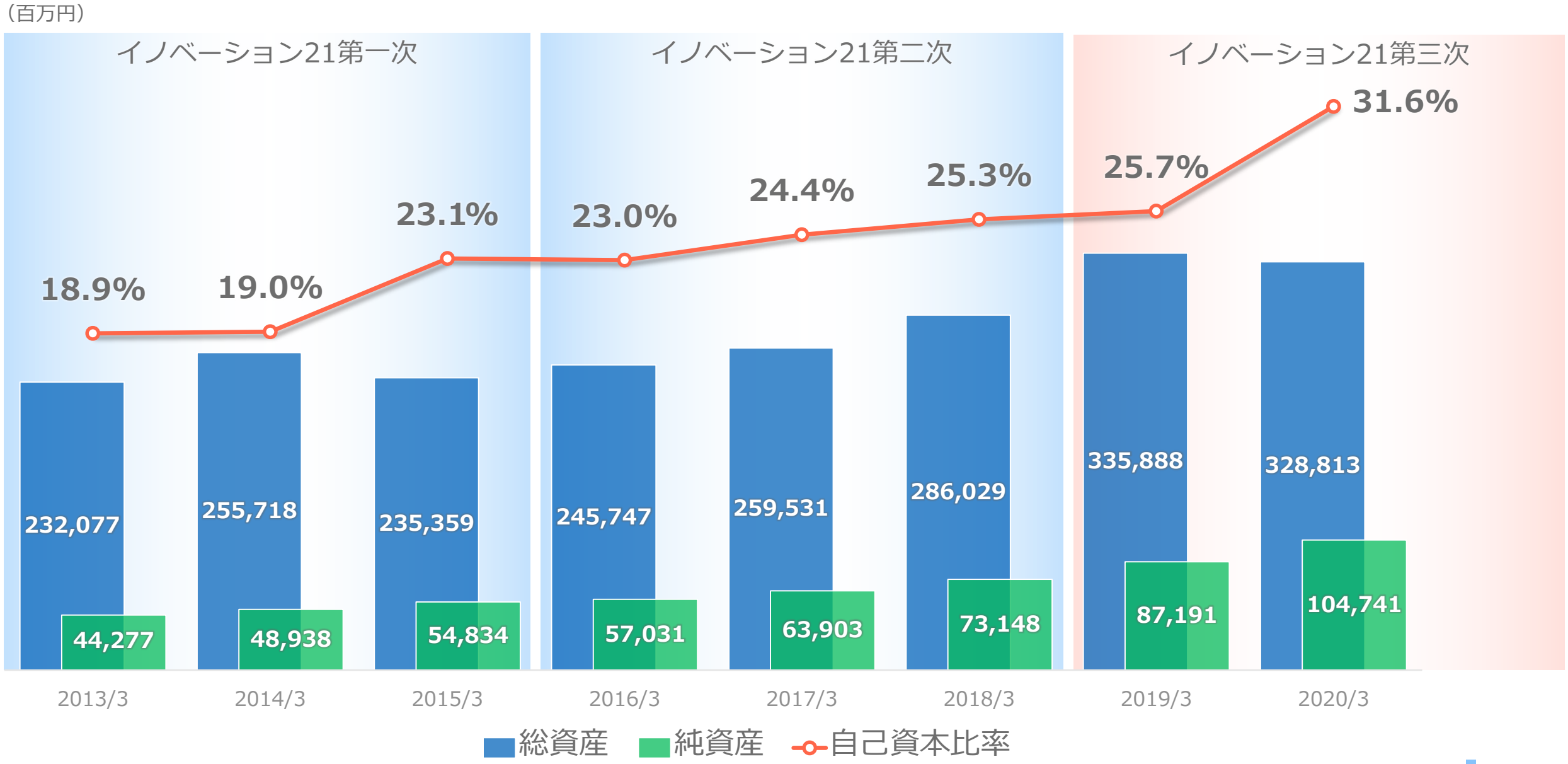
四半期別業績

（百万円）



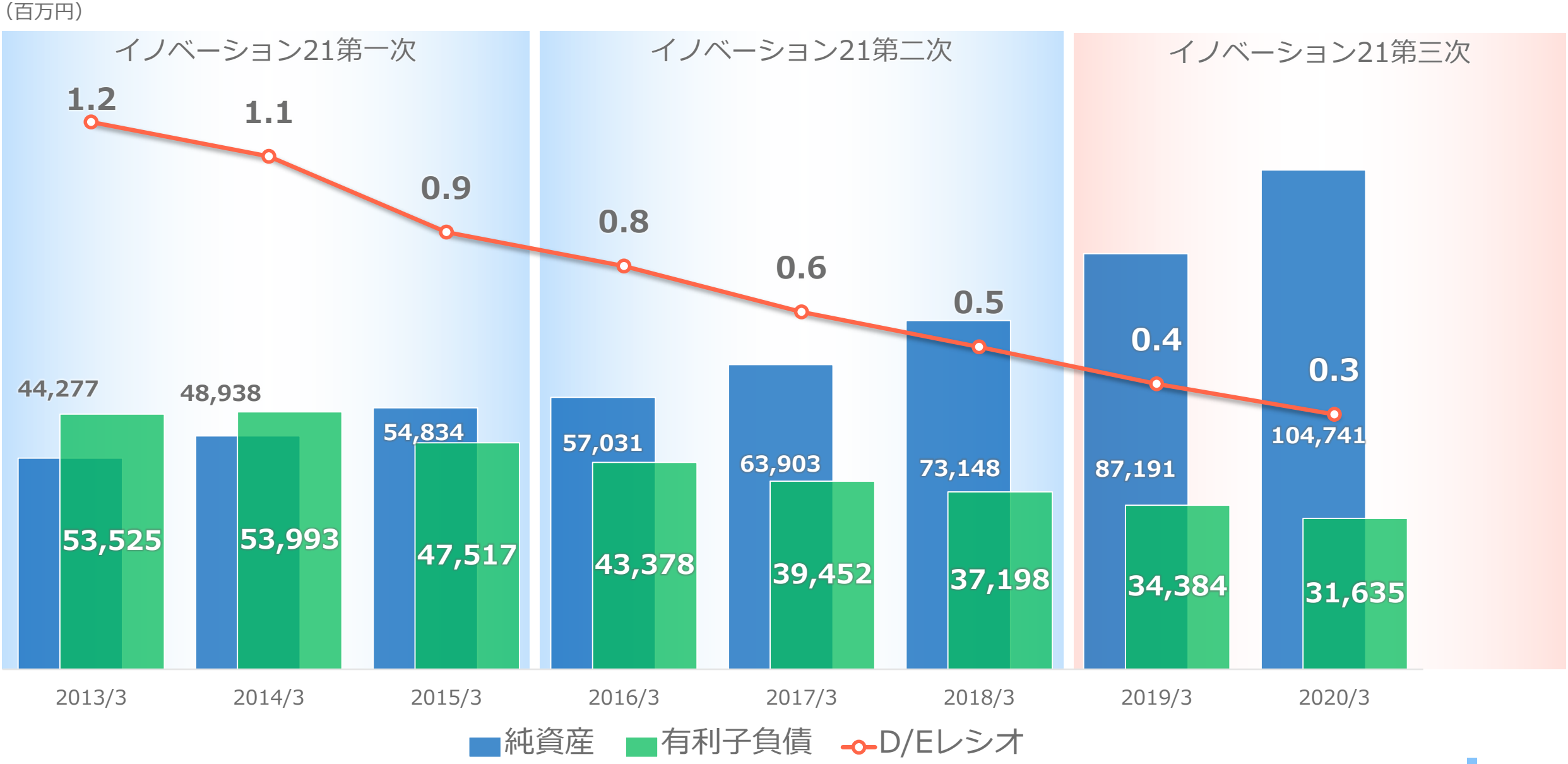
©2020 Daiwabo Holdings Co., Ltd.

連結総資産・連結純資産・自己資本比率



©2020 Daiwabo Holdings Co., Ltd.

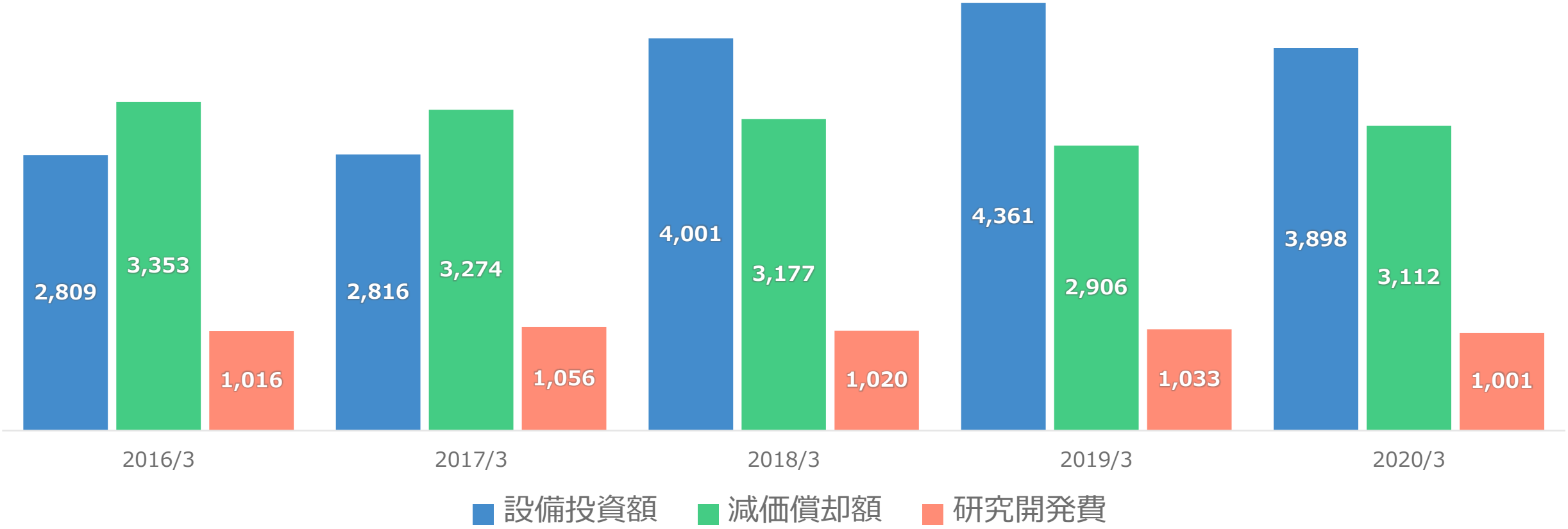
有利子負債・D/Eレシオ



©2020 Daiwabo Holdings Co., Ltd.

設備投資額・減価償却額・研究開発費

（百万円）



©2020 Daiwabo Holdings Co., Ltd.

https://www.daiwabo-holdings.com/

daiwabo ダイワボウホールディングス株式会社

【免責事項】

本資料に記載された業績予想値等の将来に関する記述は、現在入手可能な情報をもとに、当社が現時点で合理的であると判断した一定の前提に基づいて作成したものであり、その正確性を保証するものではありません。実際の業績は、今後さまざまな要因により本資料の内容と異なる可能性のあることをご承知おきください。なお、当社は理由の如何にかかわらず、本資料の利用の結果生じたいかなる損害についても責任を負うものではありません。

※本資料中に記載されている会社名、製品名等は、各社の登録商標または商標です。

©2020 Daiwabo Holdings Co., Ltd.